

TACなら今すぐ、好きな科目からスタートできます！

内部監査〔総論〕

Part I：ガバナンス、リスク、コントロールにおける内部監査の役割

▶講義：全6回 15時間

内部監査の規定集である「専門職の実施の国際フレームワーク」に基づいて、内部監査人の資質、内部監査の役割および監査計画といった内部監査の前提となる知識について学習します。学習にあたっては、規定をさまざまな角度から分析し、内部監査の前提となる諸条件を本質から理解することがポイントとなります。

CIA試験はフリーオーダーシステム。
それに合わせて、
TACではいつからでも、
どの科目からでも学習がスタートできる
実践的カリキュラムとなっています。

内部監査〔各論〕

Part II：内部監査の実施

▶講義：全6回 15時間

内部監査の実施にあたって必要となる個別業務、監査結果、不正および監査ツールの具体的知識について学習します。事例研究となりますので、トレーニングを教材の中心に据えて、各問題のシーンにおける判断力を身につけていくことが学習のポイントとなります。特に「個別業務」は重要論点となります。

※4月入学～7月入学のDVDに収録されている講義は、全8回 20時間となっております。

内部監査 周辺知識

経営学

Part IV：ビジネス・マネジメント・スキル

▶講義：全6回 15時間

経営戦略やコミュニケーションについて学習します。Part I～Part IIIが会社を内側から見る視点（イメージ）で学習するのに対して、Part IVは会社を外側から俯瞰する視点（イメージ）で学習することが重要となりますので、その視点の切り替えができるかどうか、学習のポイントとなります。

会计学・IT等

Part III：ビジネス分析と情報技術（IT）

▶講義：全8回 20時間

内部監査にあたって必要となる周辺知識について学習します。会計、情報技術（IT）を中心に学習範囲が多岐に渡るため、すべてを完璧に理解しようとするのではなく、要点を押さえながら、応用力で問題に対応できるようにしていくことが学習のポイントとなります。

CIA 試験